

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		短期的入所特別拡大事業		課名	長寿支援課	事業No.	87
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画			
	法令・例規等						
事業目的		対象	要介護高齢者で認知症があり、独居又は高齢者世帯の人				
		意図	冬期間の生活の場の確保				

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・認知症の独居高齢者、高齢者世帯の方で、冬期間の在宅生活が著しく困難又は要介護状態が著しく悪化するおそれがあり、福祉施設等の利用ができない方に対して、冬期間の生活の場としてショートステイを確保しました。 ・ケアマネジャーなどからの相談に対し、介護保険その他サービスの活用に合わせて、在宅生活を続けるために、対象者に対するアドバイスを行いました。 ・令和3年度は、当該事業の利用はありませんでした。		短期的入所特別拡大事業委託料				0				
				その他の経費				0			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	短期的入所特別拡大事業利用者	人	2	0							
	短期的入所特別拡大事業利用日数	日	42	0							
3年度決算(千円)	予算額	293	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	0									
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
	一般財源	0									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	4	14	3	293	0	短期入所特別拡大事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・利用実績はありませんでしたが、引き続き、冬期間の在宅生活困難者支援に繋がるための連携が必要です。
上記の課題解決のための有効策	・確実に当対象者の支援に繋げるために、情報をケアマネジャーと共有します。
次年度に向けての取り組み	・引き続きショートステイを確保の上、ケアマネジャーと情報共有し、適切な運用を行います。